



知をつなぐ。世界をつなぐ。未来をつなぐ。

JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION CENTER

©2020 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION CENTER

JICEとは

名称

一般財団法人 日本国際協力センター
JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION CENTER
(JICE : ジャイス)



設立

1977年3月25日 ★設立から43年目
「財団法人 国際協力サービス・センター」からスタート

主な取引先

外務省・厚労省・文化庁などの中央省庁、外国政府、
国際機関、自治体、大学、企業、JICAなど

JICEの日本語教育事業

4つの特徴

- 1 多様なクライアント
- 2 目的に応じたプログラムを提供
- 3 コースデザインから研修実施までトータルにサポート
- 4 日本語講習に加えた企画の手配が可能

就労者に対する日本語教師初任者研修

研修のねらい

就労者と就労現場のニーズに適した教育実践を立ち上げ、
就労者に対するより良い日本語教育に貢献できる人材の育成

初任者の
知識・技能・態度
【知る・つくる】

さまざまな事例や
当事者の声から
【具体的な分析視点】

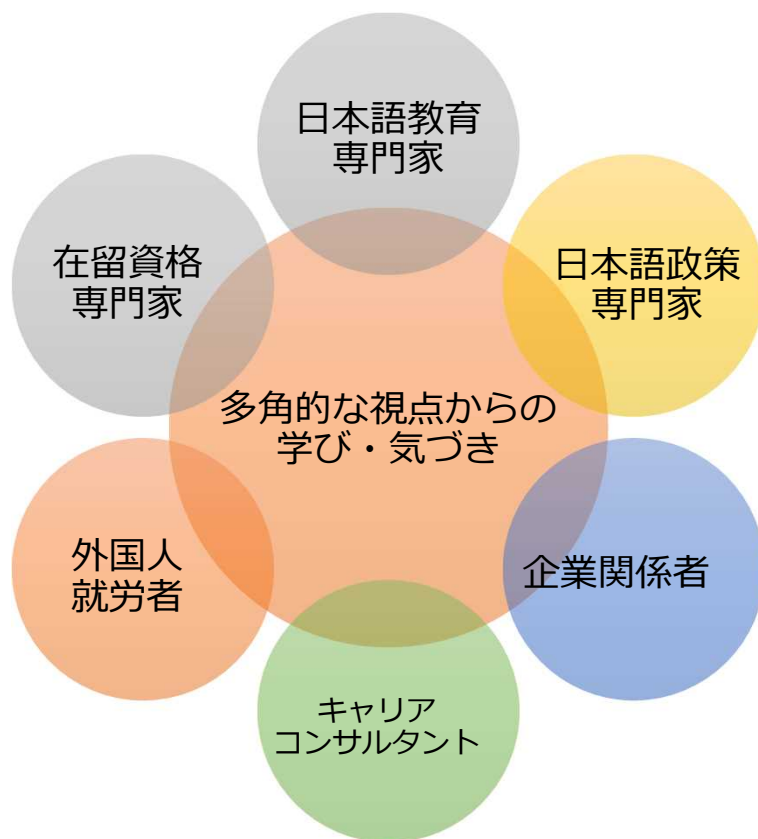
学びを実践に
つなげるための
サイクル

就労者に対する日本語教師初任者研修



研修の特徴①

日本語教育専門家 + 異なる分野からも豊富な視点・情報の提供



外国人就労者にかかる制度、就職ルート、就職支援について

就労系ビザ解説 (技・人・国)
要件をまとめる

- ◎大学 (短大含む) あるいは日本の専門学校以上の卒業
大学 (短大) は母国の学歴で可
- ◎10年以上の実務経験
(翻訳・通訳など国際業務は3年)
- ◎学歴 (職務経歴) と職務内容の関連性が重要!!
学部や専攻だけではなく履修科目が関連していればOK!!
- ◎日本人と同等の給与 (おおよそ月額18万円以上)
※契約社員でも可

外国人スタッフの育成
～業務遂行と日本語教育～

スケジュール

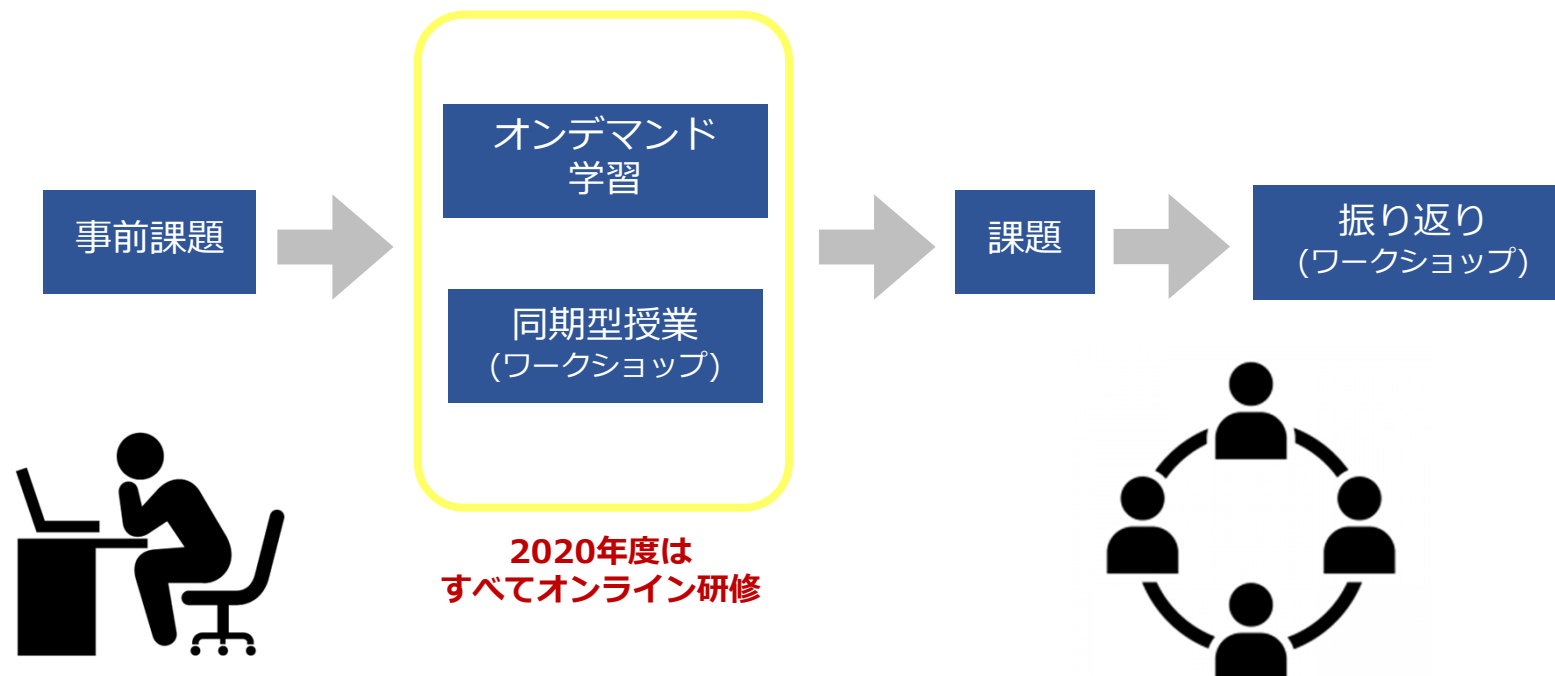
- ①セブイレブ・ジャパンと
- ②外国人材の活躍
- ③採用と育成の現状と課題 (本部)
- ④「日本語教育」に期待する事

就労者に対する日本語教師初任者研修



研修の特徴②

反転授業・ワークショップ中心のカリキュラムデザイン

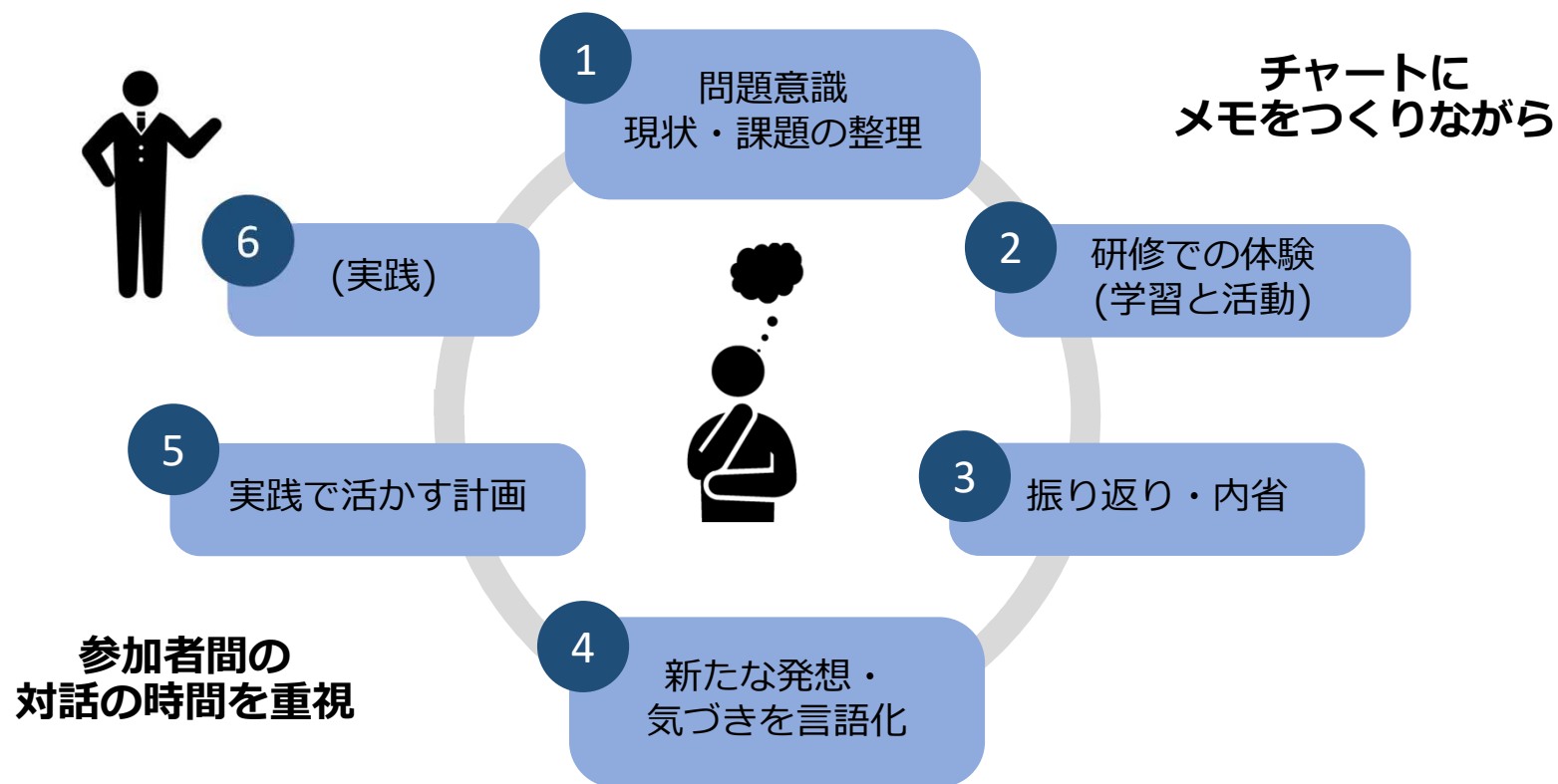


就労者に対する日本語教師初任者研修



研修の特徴③

参加者一人ひとりの【学び⇄実践⇄評価】のフローを支援する



就労者に対する日本語教師初任者研修

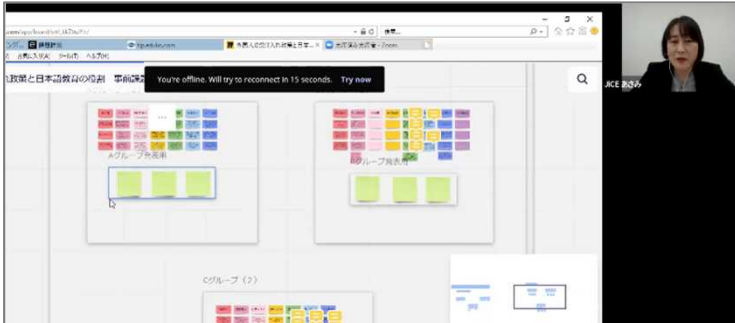

研修の様子

◆ポートフォリオ作成の推奨

研修の資料やメモ、出された課題のために各自で収集したデータや資料、メモなどを紙ベース、またはPC上のファイルなどに保管し、研修中の学びのプロセスが分かるようにしましょう。研修中、研修後の内省に役立つものになります。

◆其他のお知らせ

- 各回研修終了後のアンケート
(同期型研修、オンデマンド研修それぞれ)
- 最終レポート提出(研修終了後) ⇒ 修了証の発行



The shared screen displays a presentation slide with a grid of colorful sticky notes. A message at the top of the screen reads: "You're offline. Will try to reconnect in 15 seconds. Try now".

1 グループ活動


《ブレイクアアウトセッション①》15分

就労者に関わる／関わりたい日本語教師として、互いを知り合しましょう!

◆自己紹介◆

グループの人の経験を聞いて、どんな教育現場があるのか、情報交換をしましょう。

- ・ 就労者に対する日本語教育の経験
- ・ 就労者に関わる日本語教師としての今後の希望
どのような現場・対象者に携わっていきたい?



事前課題1

私の経験・私の学び

私の経験・私の学び

第1回課題(15分用)までに自分のファイルをダウンロード、記入の上、そのままの形式でアップロードをお願いします。
1 | この2回分の事前課題を記入ください。

▲【お名前】 第1回事前課題:「私の経験・私の学び」.docx

評価

解答

◎【お名前】 第1回事前課題:「私の経験・私の学び」.docx

📎 ファイルを選択してください



就労者に対する日本語教師初任者研修

受講者の声 (2019年度)

内容豊富な話を聞いたこと
や、回ごとに違うメンバー
でのワークショップなど、
**頭をフル回転させて臨んだ
充実した研修だった。**

採用や社員育成の際に重視
していること、実際に働い
ている就労者の様子や不安
に思っていること等につい
て、**企業の方からお話を聞
けたことは、貴重な体験と
なった。**

研修をきっかけに、自分でも
ネットでいろいろ情報を集めたりして、
**今まで伸ばしてなかった
方向にアンテナを張るいい機
会にもなっている。**

就労者への教育実践は
一様でなく、就労者に合
わせた様々なアプローチ
の方法があり、その対応
のために**教師は内省の積
み上げが重要だ**と感じた



就労者に対する日本語教師初任者研修



研修概要（全6回）

第1回テーマ

- オリエンテーション／多様な就労者・教育現場
- 外国人の受入れ政策と日本語教師の役割
- 外国人就労者に関わる制度・就職ルート・就労支援

第2回テーマ

- 就労者に対するコースデザイン
- 外国人を採用する企業の事例

第3回テーマ

- 就労者に対する指導法／評価の方法
- 外国人就労者の語りを聞く

第4回テーマ

- 就労者に対する指導法【課題達成型実践演習】
- キャリア支援と日本語教育の役割

第5回テーマ

- キャリア支援の実践
- 就労者に対するコースデザインと教育実践【つくる活動】

第6回テーマ

- 就労者に対するコースデザインと教育実践【発表・評価】
- 研修全体の振り返り